

様式4の2

令和6年度 学校運営協議会評価報告書2

鳥取県立琴の浦高等特別支援学校

学校長 牧田礼次郎

評価日	令和7年2月27日（最終評価）
評価・提言	学校の所見・改善策
1 重点目標の達成状況について ・各分掌とも概ね当初目標を達成することができた。 2 目標達成のための取組結果について ○職業人としての基礎的な力の育成 ・琴の浦の生徒は世の中で役立つスキルを十分に持っていると感じる。 ・琴の浦の生徒は、指導がいきわたっており、すぐに現場で働ける、活躍できる生徒だと聞いている。 ・障がいがある生徒にとって、歯や耳をきれいに保つことを学ぶことは大切。 ○啓発・広報活動の工夫（保護者、地域住民、小中学校、企業に開く） ・学校 Facebook の閲覧が楽しみである。これからも続けてほしい。 ・ホームページアクセス数についてだが、日々のデータの管理はしているか。 3 具体目標の達成状況について ・琴の浦高等特別支援学校の評価は前向きで評価が高い。この評価は妥当だと思う。今日の生徒の姿や専門教科成果発表会の様子を見て思う。今後については『さらによく』でなくても『持続』が大切ではないか。 4 目標達成のために取り組んだ具体方策について ・各分掌とも年度当初の計画通り、実施することが	・令和7年度についても基本的な方針は継続していきたい。 ・進路指導、生徒指導等、引き続き取り組んでいく。 ・今後も様々な媒体による学校の啓発・広報活動の内容充実や魅力アップを意識し取り組んでいく。 日々のアクセス数は平均250件である。 ・今後も計画に沿って実施する。

できた。 5 その他 ・次年度学校運営協議会も3回実施の予定。	・次年度も委員を継続してお願いしたい。
---	---